

日本健康福祉政策学会 秋の学術セミナーご案内

日時：2025 年 11 月 22 日（土）13 時 30 分～16 時

場所：東京都江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 3F 応接会議室 （定員 24 人）

参加費：1000 円（会場でお支払いください）

「地域で自分らしく暮らす」を実現するための 地域包括ケアのあり方を考える

地域包括ケアシステムが全国にひろがる中、真に「包括ケア」が行われているのだろうか。人々の暮らしは多岐にわたり、実態やニーズも多様であり、地域生活を支える際には多くの専門職の連携が重要な要素となる。しかし、当事者不在になっていないだろうか、住民の主体的参加は実現しているのだろうか。「地域包括ケア」の名のもとに連携することが目的になっていないだろうか、多くの会議が行われ、会議疲労をおこしていないだろうか。そんな疑問を出し合い、考える機会にできればと企画した。

秋の学術セミナーでは、プライマリヘルスケアの考え方を改めて学び合い、現在のわが国の地域包括ケアの実際を読み解いてみたい。さらに福島・高知での地域実践、大津市の住民中心の地域包括ケアシステムの展開を紹介し、人を真ん中にした地域包括ケアを展開するために何が求められるのか、考える機会とする。

プログラム

座長 鈴木千智（静岡県立大学） 小稲文（国際医療福祉大学成田看護学部）

13:30～14:00 社会保障制度改革の変遷と地域包括ケアシステムの課題—プライマリヘルスケアの視点から
松田 正己（生存科学研究所）

14:00～14:20 若年性認知症当事者の集い・認知症家族介護者の集い
高市 朋（三芳町健康増進課保健師）

14:20～14:40 当事者のピアサポート活動
堀川 俊一（元高知保健所長）

14:40～15:00 住民と作る・考える～移動販売と行方不明高齢者～
西本 美和（大津市保健師）

休憩

15:15～16:00 全体討論
指定発言 反町吉秀（青森県立保健大学） / 前沢政次（涌谷町医療福祉センター）

16:30 懇親会（会場近くのもんじゃ焼き屋 会費 4000 円）

申込 以下の Google フォーム（QR コード）をお願いします <https://forms.gle/f2h8vN7p7gZEVSSXA>



学術セミナーの前の時間に日本健康福祉政策学会の総会を開催します。ぜひご参加ください。総会・学術セミナー・懇親会の参加も申し込みは Google フォームをお願いします。日本健康福祉政策学会へのメールでもご連絡いただけます。
総会・学術セミナー・懇親会への参加の有無をお知らせください。